



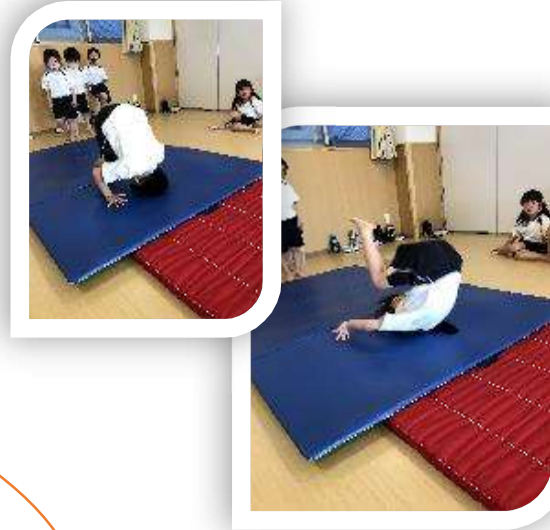
しょうせんせい

令和3年 4月26日 発行

体操教室通

4月になり、着々と大きく、そして遅くなる子どもたちは本当に頼もしく思えます。この体操教室通信では、月1度行われる「課内体操教室」と、体操好きが集まる「課外体操教室」の様子を紹介しています。体操教室で何をやっているのか、知らない方もいると思います。写真・文章を見ていただき、親子でコミュニケーションの時間や、スキンシップの時間を作っていただけたらと思います。
今年度も変わらず「しょう先生」が体操教室の先生です。子どもたちがより、成長できるように、手助けさせていただきます。今年度も宜しくお願い致します。

課外体操教室



4月の後半は、体験会を開きました。沢山の申し込み、そして体験をしていただきありがとうございました。まだまだ慣れなかったり、泣いてしまう子どももいましたが、体操教室を通じて、子どもの「運動能力」の成長だけでなく、「メンタル」の部分も成長させられるよう取り組んでまいります。



課内体操教室

年中は、基本となる動きを習得。「ジャンプ・くぐる・走る・回る」色々な動きを取り入れることで、脳も活性化されます。運動会では、どの園も「バルーン」を行う予定です。集団行動を上手にこなすこと、素敵な演技を、家族の皆さんに見てもらえるように練習に励みます。

年少は、整列練習を何度も繰り返し行いました。小さい身体でも、耳を傾け指示通りに動く姿はとても微笑ましかったです。でんぐり返しもチャレンジし、見よう見まねでやってみて出来る子ども、できない子どもともいましたが、やってみる・挑戦してみるとという気持ちが「成長の第一歩」です。



4月はじめ、新しいメンバーということもあり、簡単なマット運動を行いました。年少・年中は、連続でんぐり返しや、早く起き上がることを意識して行いました。年長は後ろ回りにチャレンジ。身体の使い方が難しいため、マットで坂道をつくり、簡単に回れるようにやってみました。ちょっと難しいことにチャレンジし子ども達の顔は、達成感に満ち溢れていました。

年長は、運動会に向け、「組体操」の練習をやり始めました。今回は一人技をやり、6つの技を教えました。「ヒコーキ」「V字バランス」「ヨット」「背倒立」「オットセイ」「フリッジ」家でも練習に励んでいる子どももいるかもしれませんが、出来ていないことに目を向けるのではなく、できたこと、やろうとしたことを認めてあげることが大切です。子どもも大人も誰だって褒められれば嬉し生き物です。

体操のことで質問があれば、翔先生まで！

しょう先生の園携帯番号は、080-7674-2409です。課外体操教室のお休みする場合のご連絡は、園児は、担任の先生、もしくはしょう先生まで。園児以外のお子さんは、園携帯電話にご連絡ください。
また、子どもの体操教室について、不安に思ったことや、ささいなことでも、なにかあれば、園携帯電話にご連絡ください。(9:00~20:00の時間帯でお願いします。)

★5月課外体操教室の目標

- 年少：跳び箱に登ってジャンプしよう
- 年中：開脚跳びにチャレンジ
- 年長：開脚跳び縦にもチャレンジ

*全ての種目で、出来ることに、個人差が出来ます。保護者はあせることなく温かく見守ってください。少しずつでも成長できるように、精一杯子どもたちと向き合い指導してまいります。

